

## 2018年度 ヨーロッパコース

所属ゼミ	卒業論文題目—副題—
菊池恵介ゼミ	ヨーロッパにおける化粧品規制
穂山洋子ゼミ/水谷智ゼミ	『独裁者』の作品解釈に関する試論—喜劇作品としての考察—
松本賢一ゼミ	なぜ『ヌー、パガジー！』はロシア人に愛されるのか—ソ連へのノスタルジア—
小野文生ゼミ/石井香江ゼミ	想像の中の「故郷」—場所と記憶を手がかりに—
松本賢一ゼミ	ロシア人の愛国心—現代の祝祭日に残る国民の記憶—
小野文生ゼミ	想像力は排除を克服しうるのか—コスモポリタニズムの可能性と限界—
小野文生ゼミ	漫画による戦争表象の可能性と第二世代漫画—A・スピーゲルマン『マウス』の分析を中心として—
清水穰ゼミ	サイエンス・フィクション映画の衣装における未来表現
清水穰ゼミ	Alternative für Deutschland: Eine Populismus-Partei ohne charismatische Führungspersönlichkeit
水谷智ゼミ	女性の戦争参加の意義と「愛」の役割—フィンランドにおける女性軍事補助組織ロッタ・スヴァルドを通して—
菊池恵介ゼミ	フロイトと戦争—第一次世界大戦がフロイトに与えた影響を読み解く—
菊池恵介ゼミ	植民地主義の負の遺産—南スーダンを事例に—
清水穰ゼミ	なぜ世界から飢餓がなくなるのか
尹慧瑛ゼミ	ドイツにおける国籍取得テストと統合社会
伊藤玄吾ゼミ	ダンテの俗語観にベアトリーチェが与えた影響—『新生』と「高貴な俗語」—
清水穰ゼミ	ジャズとグローバリゼーション
尹慧瑛ゼミ	イギリスのシティズンシップ教育と市民の社会的包摂
尹慧瑛ゼミ	在英アイリッシュの音楽表現—ポピュラー・ミュージックの視点から—
松本賢一ゼミ	ブラム・ストーカー『吸血鬼ドラキュラ』について—吸血対輸血にみるドラキュラと男たちの戦い—
小野文生ゼミ	スウェーデンの言語政策とナショナルアイデンティティ—2009年の言語法(Språklag)の制定過程—
松本賢一ゼミ	日本人がフランスに抱く憧れの源泉
小野文生ゼミ	同性婚合法化によるヘテロセクシズム変革の可能性—ドイツにおける同性愛嫌悪の言説分析を通して—
穂山洋子ゼミ/水谷智ゼミ	イングランドのシティズンシップ教育—フランスとの比較を通して—
清水穰ゼミ	日本とドイツの食文化における有機食品
伊藤玄吾ゼミ	1880・90年代フランスのポスターと女性モチーフ
菊池恵介ゼミ	フランスにおける「ライシテ」の転回—スカーフ論争をきっかけに—
穂山洋子ゼミ/水谷智ゼミ	イングランドプレミアリーグの成功の要因
穂山洋子ゼミ/水谷智ゼミ	移民社会における白人マジョリティの排他性—オーストラリアとイギリスの政党比較—
尹慧瑛ゼミ	フランツ・ファノンとアルジェリア独立戦争—ネグリチュードから全的人間へ—
菊池恵介ゼミ	新自由主義と政治の危機—なぜ民主主義は斜陽化しているのか—
清水穰ゼミ	日本文化のグローバリゼーション—ジャポニズムとクールジャパンから考える—
穂山洋子ゼミ/水谷智ゼミ	チャールズ・ピアソンの「黄禍論」
伊藤玄吾ゼミ	小説 <i>Petit pays</i> を読み解く—作者の「アイデンティティ」観を中心として—
穂山洋子ゼミ/水谷智ゼミ	現代オーストラリアにおけるレイシズム的行動の要因について—クロヌラ暴動を対象に—
伊藤玄吾ゼミ	ホームドラマを通して見る戦後日本の家族観—戦後日本における家族観形成に「欧米」イメージが与えた影響—
穂山洋子ゼミ/水谷智ゼミ	英領インドにおける植民地官僚の採用
菊池恵介ゼミ	ソーシャル・メディアとネット・メカニズム—なぜ人はネットで急進化するのか—

所属ゼミ	卒業論文題目—副題—
松本賢一ゼミ	イギリス王室の慣習の多様化とジャーナリズム
清水穰ゼミ	北欧社会とヘヴィメタル
清水穰ゼミ	住環境を巡る日本と欧米での感覚の差異
伊藤玄吾ゼミ	Sasha Marianna Salzmann の小説 <i>Ausser Sich</i> にみられる移民文学の特徴とその意義
清水穰ゼミ	——日本のロックとは何か——
菊池恵介ゼミ	倫理と市場は両立可能か—フェアトレードのメインストリーム化のゆくえ—
菊池恵介ゼミ	左派ポピュリズムは可能か—スペイン・ポデモス(PODEMOS)の事例から—
菊池恵介ゼミ	持続可能都市への挑戦 —フライブルクとポートランドを事例に—
松本賢一ゼミ	シャガール『町の上で』『ウィテブスクの冬の夜』二作品についての私見
伊藤玄吾ゼミ	物語における被差別者の描かれ方—フランスとハンガリーの民話におけるロマを例として—
穂山洋子ゼミ/水谷智ゼミ	スペインにおける近年のカタルーニャ・ナショナリズムの高揚
尹慧瑛ゼミ	ホロコーストと教育—フランス前期中等教育の歴史教科書から考える—
尹慧瑛ゼミ	私は何者か—イギリスにおける「ミックス・レイス」の葛藤—
尹慧瑛ゼミ	フランスにおける歴史教育と植民地—「共和国理念」を手がかりに—
清水穰ゼミ	ラグジュアリーブランドに潜む矛盾—利益追求型への変遷と翻弄されるデザイナー—
尹慧瑛ゼミ	海賊を表象する—カリブの伝説キャプテン・キッドをめぐる—
尹慧瑛ゼミ	イギリスの料理は「不味い」のか—多文化包摂と食の変遷—
伊藤玄吾ゼミ	少数言語の未来—アルザス地域における言語とアイデンティティの二重性—
穂山洋子ゼミ/水谷智ゼミ	19世紀英仏の万国博覧会と帝国主義—展示の教育性と娯楽性という視点から—
穂山洋子ゼミ/水谷智ゼミ	動物保護に関する法律と動物に対する意識の日独比較—犬猫の殺処分問題解決のために—
菊池恵介ゼミ	脱化石燃料社会への挑戦 —民衆たちの「グリーン投資」と「投資撤退運動」—
伊藤玄吾ゼミ	男性学と労働—日本の企業社会における男性支配体制の構造と「男性稼ぎ手モデル」が及ぼす影響—
清水穰ゼミ	日本におけるナチズム
小野文生ゼミ	アリー・シャリーアティーの宗教革命思想—「近代化」による文化的疎外の議論を中心に—
菊池恵介ゼミ	発展途上国における長期滞留難民問題—国際社会の取り組みと改善策の模索—
尹慧瑛ゼミ	北アイルランドの和平プロセスにおけるシン・フェイン党の支持拡大—その政治戦略から読み解く—
伊藤玄吾ゼミ	色彩の力—色彩地位と象徴性—
穂山洋子ゼミ/水谷智ゼミ	欧米と日本におけるフェアトレードの普及—社会的背景と消費者意識の観点から—